



2017年9月期 決算概要



シミックホールディングス株式会社 2017年11月7日

事業セグメントとグループ各社

青字表記は海外。※印は関連会社。

		一
セグメント	商品・サービス	シミックグループ各社(2017年9月末時点)
CRO事業	製薬企業の医薬品開発支援、分析化学サービス及び医療、製薬業界向けBPO・人材サービスに係る業務	シミックホールディングス(株) シミックPMS(株) シミック・シフトゼロ(株) CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA) SDN. BHD. CMIC Asia-Pacific (Hong Kong) Limited CMIC (Beijing) Pharmaceutical Services Co., Ltd. CMIC (Beijing) Co., Ltd. シミックファーマサイエンス(株) CMIC, INC. CMIC (Suzhou) Pharmaceutical Technology Co., Ltd. シミックキャリア(株)
CDMO事業	製薬企業の医療用医薬品及び一般用医薬品などの製剤 化検討から治験薬製造、商用生産まで医薬品製剤開発・ 製造支援に係る業務	シミックCMO(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミックJSRバイオロジックス(株) ※
CSO事業	製薬企業の医薬品等の営業・マーケティング支援に係る業務	シミック・アッシュフィールド(株) エムディエス・シーエムジー(株) ※
ヘルスケア事業	SMO(治験施設支援機関)業務、ヘルスケア情報サービスなど、主に医療機関や患者、一般消費者の医療や健康維持・増進のための支援業務	サイトサポート・インスティテュート(株) シミックヘルスケア(株) CMIC VIETNAM COMPANY LIMITED
IPM事業	革新的な手法で患者や製薬企業にソリューションを提供するプラットフォーム型事業。現在は、主に診断薬やオーファンドラッグ等の開発、販売を手がけている	シミックホールディングス(株) シミックCMO(株) (株)オーファンパシフィック
●2016年10月1	日付で㈱シミックBSは商号をシミックキャリア㈱に変更し、セグメ	ントをCSO事業からCRO事業に変更いたしました。

- ●2016年10月1日付でCMO事業はCDMO事業に、IPD事業をIPM事業に、セグメント名称を変更いたしました。
- ●2017年4月1日付で㈱ヘルスクリックは商号をシミックヘルスケア㈱に変更いたしました。

2017年9月期 総括

- ✓ Project Phoenixの推進
 - ✓ アジャイル型経営実現のための経営システムの構築
 - ✓ PVCモデル案件の受託進展
 - ✓ IPMプラットフォームを活用した案件受託
- ✓ CRO事業
 - ✓ 再生医療分野の支援体制強化
 - ✓ Fosun Pharmaグループと、中国蘇州市にジェネリック医薬品承認取得 支援を行う合弁会社を設立
- **✓ CDMO事業**
 - ✓ 戦略的な設備投資 新注射剤棟の建設
 - ✓ ジェネリック医薬品の受託生産増加
- ✓ CSO事業
 - ✓ メディカル・アフェアーズ領域のサービス開始
- ✓ ヘルスケア事業
 - ✓ SMO業務の大幅な業績回復
- **✓ IPM事業**
 - ✓ オーファンドラッグ事業の売上拡大 ジアゾキシドカプセル「MSD」販売開始

連結損益計算書 (要約)

						4
	2016/9		2017/9		_	4
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
売 上 高	62,039	100.0	65,282	100.0	3,242	5.2
営業利益	3,363	5.4	3,897	6.0	533	15.9
経常利益	2,989	4.8	3,732	5.7	743	24.9
親会社株主に帰 属する当期純利益	878	1.4	1,550	2.4	671	76.4
 1 株 当 たり 当期純利益	47円00銭		82円9	90銭		

4

営業外損益・特別損益等の内訳

	2016/9	2017/9		(百万 2016/9	円) 2017/9
営業外収益内訳	131	168	特別損失内訳	389	463
為替差益	_	96	貸倒引当金繰入額※	241	310
受取利息	31	16	固定資産売却損	_	27
受取家賃	16	8	固定資産除却損	45	125
受取補償金	21	_	減損損失	11	_
その他	60	47	支払補償金	90	_
			その他	1	_
			※ベトナム事業に関する貸倒	引当金を計上しておりま	व
営業外費用内訳	505	332			
支払利息	143	121			

支払利息143121持分法投資損失108147為替差損186-その他6663

セグメント別売上高および営業利益-前年同期比学

			Marie de la companya	The state of the s	969
		2016/9 金額(百万円)	2017/9 金額(百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
~ 	売上高	31,716	34,176	2,459	7.8
CRO事業	営業利益	5,193	5,844	651	12.5
	 売上高	14,201	14,459	257	1.8
CDMO事業	営業利益	293	462	168	57.6
	 売上高	7,397	6,885	△511	△6.9
CSO事業	営業利益	452	415	△37	△8.3
	 売上高	6,895	7,706	810	11.8
ヘルスケア事業	営業利益	172	988	816	474.2
	 売上高	2,245	2,380	135	6.1
IPM事業	営業利益	△228	△627	△399	_
三田 南ケ 安石	 売上高	<u></u> △417	∆326	91	-
調整額	営業利益		△3,186	△665	_
	 売上高	62,039	65,282	3,242	5.2
合 計 	営業利益	3,363	3,897	533	15.9 ₆

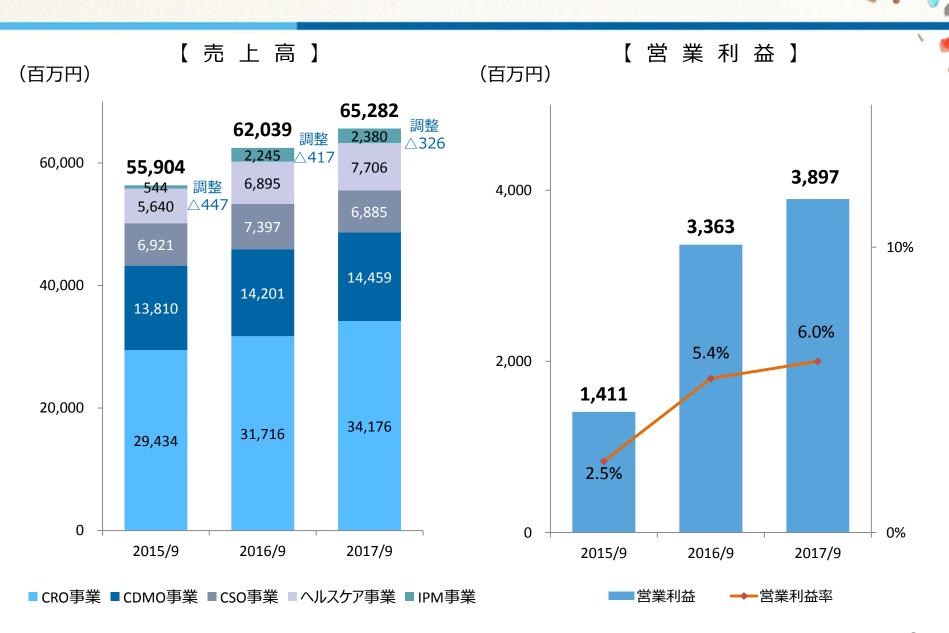
受注高・受注残高

	2016/9		2017/9			
	受注高	受注残高	受注高	増減率	受注残高	増減率
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
CRO事業	34,174	45,586	43,372	26.9	54,935	20.5
CDMO事業	14,179	3,289	14,695	3.6	3,619	10.0
CSO事業	5,824	5,594	4,386	△24.7	3,095	△44.7
ヘルスケア事業	7,415	9,490	7,267	△2.0	9,129	△3.8
合 計	61,593	63,961	69,722	13.2	70,779	10.7

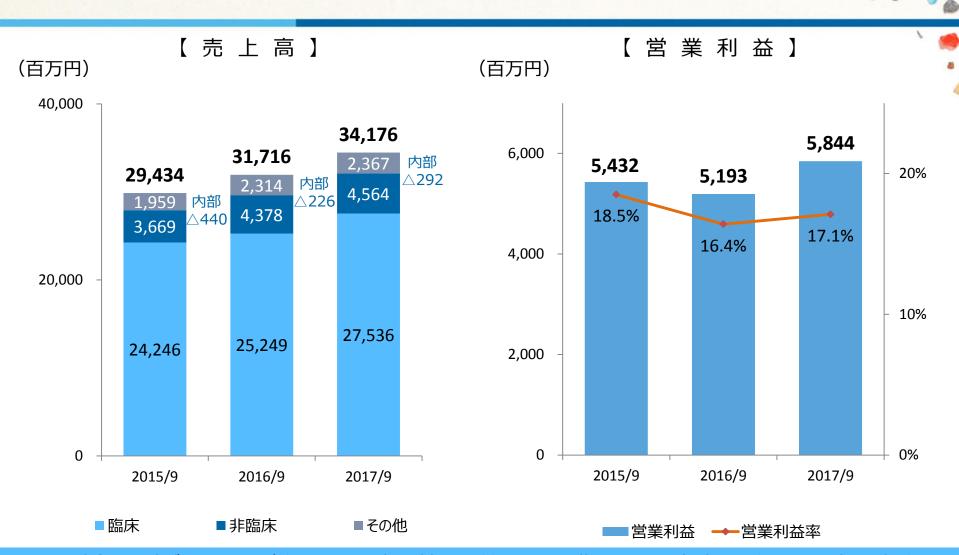
[・]CDMO事業の受注残高は確定注文を受けているもののみ計上。顧客からは年間ベースの発注計画等の提示を受けているが、確定注文とは異なるので受注残高には含めていない。

[・]IPM事業は受託事業と業態が異なるため、受注情報から除外している。

連結売上高および営業利益の推移

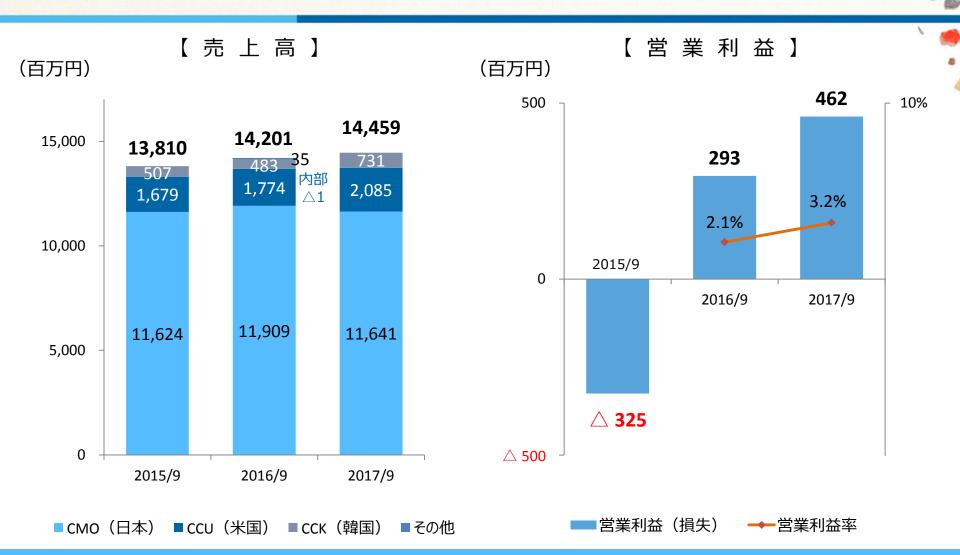


医薬品開発支援 (CRO) 事業



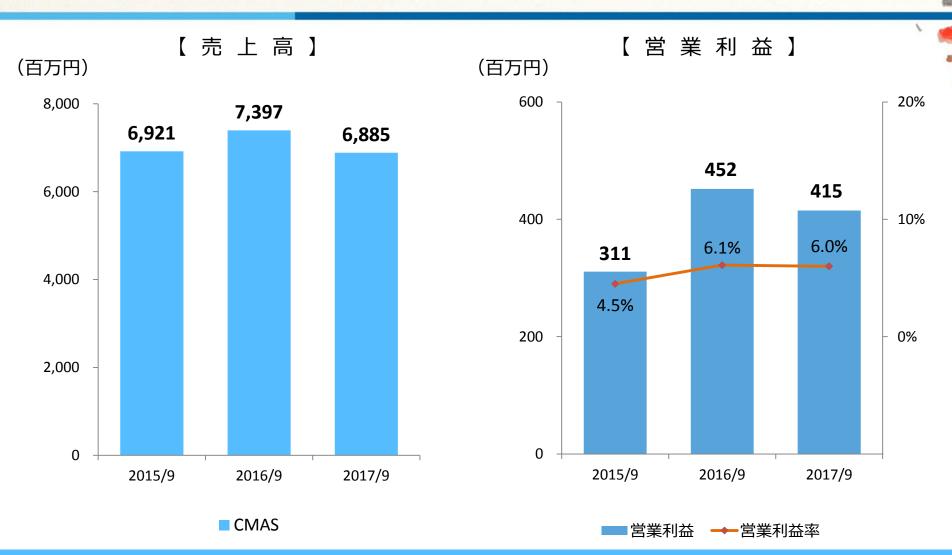
堅調な引合いに応じた人材の確保、更なる専門性と品質向上を目指した人材育成に取組む。再生医療分野に関する支援体制を構築。非臨床業務において米国進出企業の支援など日米の連携を強化、また、中国蘇州にジェネリック医薬品承認取得支援を行う合弁会社を設立。新規受注及び既存案件が堅調に進捗したことにより、売上高及び営業利益が前年を上回る。

医薬品製剤開発・製造支援 (CDMO) 事業



価格競争力のあるコスト構造への転換に継続的に取組み、ローコスト生産体制の構築が進展。ジェネリック医薬品等の新規受託が増加。新規受注及び既存案件の受託生産が堅調に進捗したことにより、売上高及び営業利益が前年を上回る。

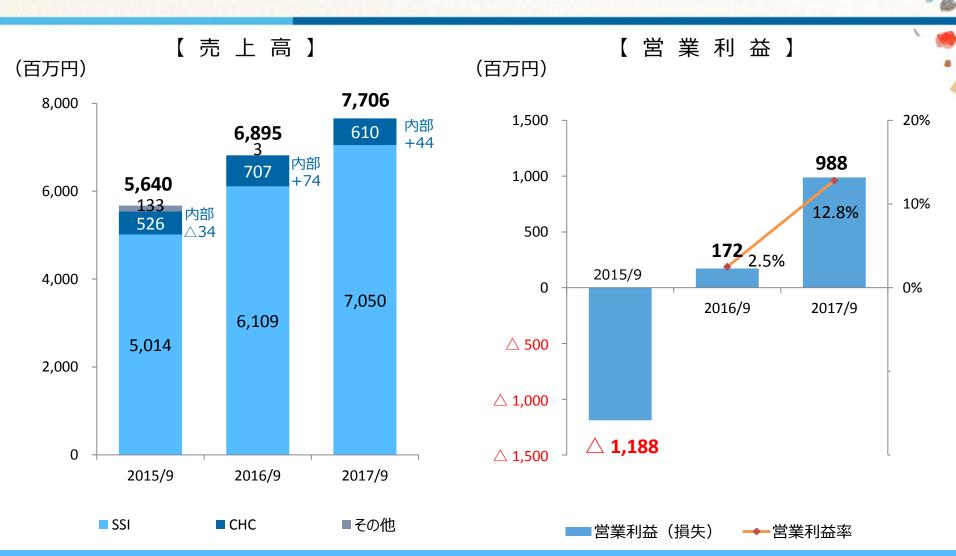
医薬品営業支援 (CSO) 事業



シミック・アッシュフィールドにおいて、受注力強化及び既存案件の着実な進行に取り組む。マルチチャネルのサービス 提供を進めるなど、市場シェアの拡大を図る。MR派遣業務のアウトソーシングニーズが調整局面にあることから、売 上高及び営業利益は前年を下回る。

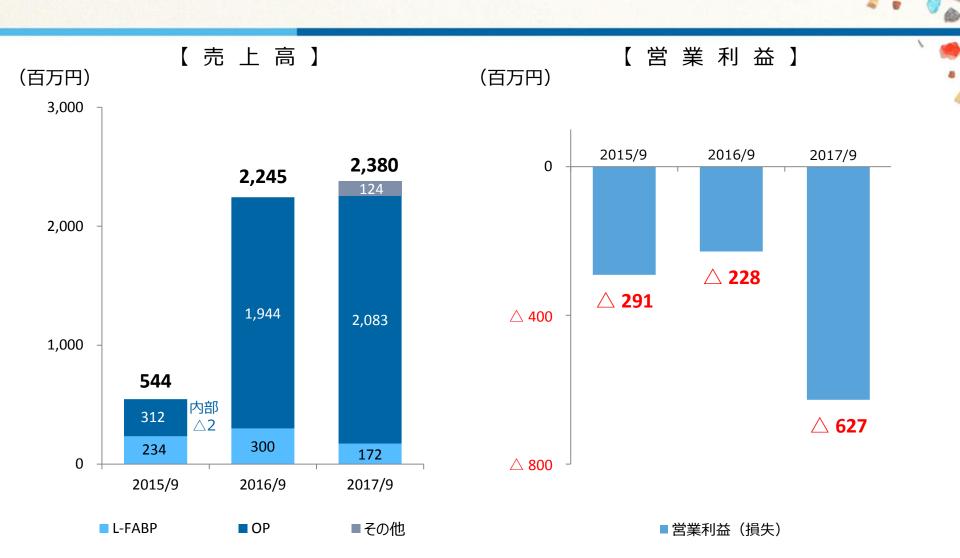
11

ヘルスケア事業



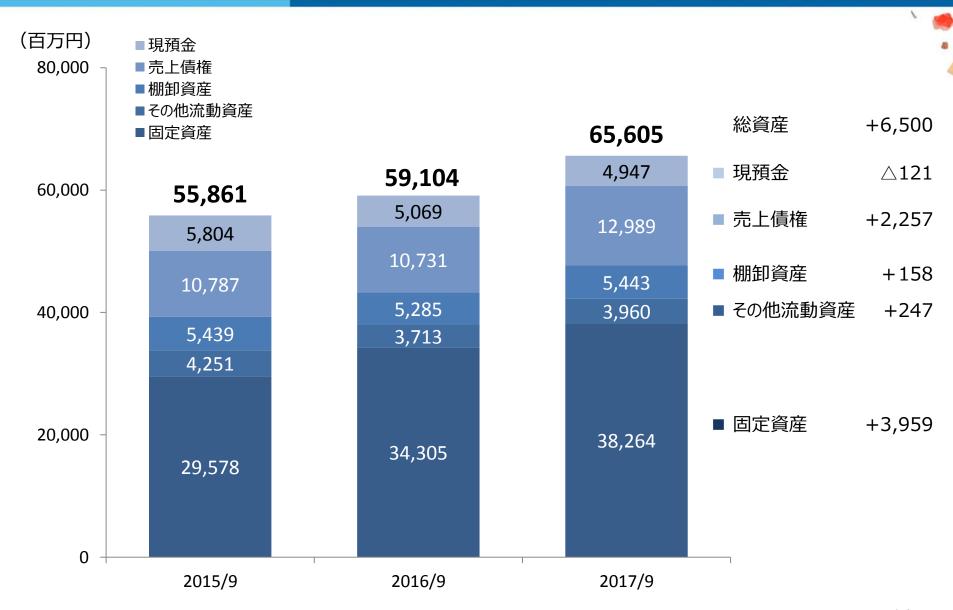
SMO業務における営業活動の一層の強化、医療機関ネットワーク拡大への取組みを通じた新規案件の獲得を推進。売上高は新規案件及び既存案件が堅調に進捗し前年を大幅に上回る。経営効率化策の継続実施により、営業利益も前年を大幅に上回る。

Innovative Pharma Model (IPM)事業

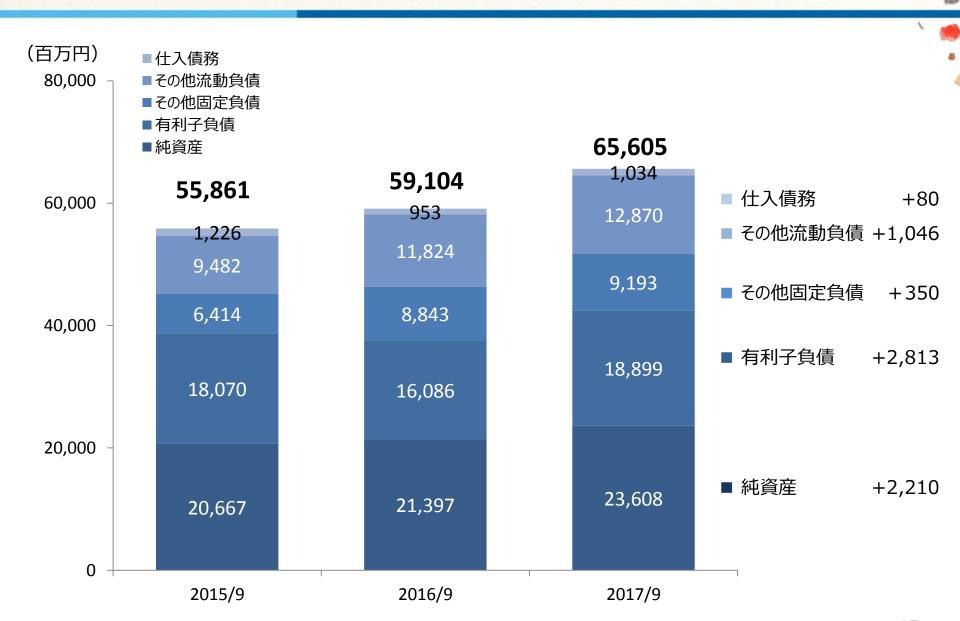


自社開発品を含むオーファンドラッグ等の販売および製薬会社から販売移管を受けた治療薬の販売を開始するなど、IPM事業の基盤強化に取組む。診断薬事業において、体外診断薬の簡易検査(Dip-test)キットの販売を開始。新たなソリューションモデルとして「ザンミーラネイル」全国販売。売上高は前年同期を上回るが、広告宣伝費等の販売促進費用の発生等により営業利益は前年同期を下回る。新しいソリューション提供による事業規模拡大に向けて、活発に事業開発活動を行う。

連結貸借対照表(資産の部)



連結貸借対照表(負債の部・純資産の部)



キャッシュ・フロー

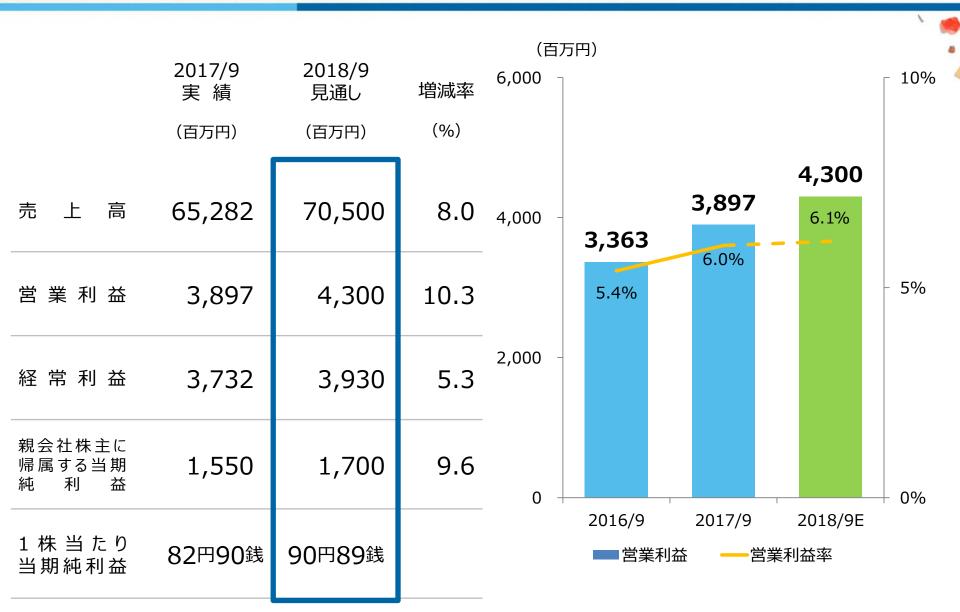
	The second secon		Sea Title	
	2016/9	2017/9	(百万円) 増 減	•
営業活動によるCF	6,493	4,937	△1,555	【主な内訳】
投資活動によるCF	△4,639	△7,541	△2,901	(営業活動によるCF) ・税金等調整前当期純利益及び減価償却 費等による収入
財務活動によるCF	△2,391	2,458	4,849	・法人税等の支払額の増加 (投資活動によるCF)
現金及び現金同等物の 換算差額	△153	126	280	・有形固定資産の取得による支出
現金及び現金同等物の 増減額	△692	△19	673	・投資有価証券の取得による支出 (財務活動によるCF)
現金及び現金同等物の 期首残高	5,638	4,946	△692	・金融機関からの長期借入れによる収入 ・長期借入金の返済による支出
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	_	1	1	
現金及び現金同等物の 期末残高	4,946	4,928	△17	



2018年9月期 業績見通し

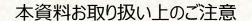


2018年9月期 通期見通し



2018年9月期 通期見通し(セグメント別)

		2017/9実績	2018/9見通し (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
	売上高	34,176	36,500	2,323	6.8
C R O 事 業 ·	営業利益	5,844	5,950	105	1.8
	売上高	14,459	15,900	1,440	10.0
CDMO事業	営業利益	462	480	17	3.9
	売上高	6,885	7,300	414	6.0
CSO事業	営業利益	415	450	34	8.4
	売上高	7,706	7,800	93	1.2
ヘルスケア事業・	営業利益	988	1,050	61	6.2
IPM事業	売上高	2,380	3,400	1,019	42.8
	営業利益	△627	△450	177	_
調整額一	売上高	△326	△400	△73	_
神 金 供	営業利益	△3,186	△3,180	6	_
合 計	売上高	65,282	70,500	5,217	8.0
	営業利益	3,897	4,300	402	10.3



本資料で記述されている将来予測等は、当社が現在得ている情報をもとになされた当社の判断に基づくものであり、既知あるいは未知のリスクや不確実な要素が含まれています。実際の結果は、様々な要因によりこれら将来に関する記述内容とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。 医薬品(開発中の物を含む)に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

